

子育ての支援を推進するために

就学前教育施設は、在園児の保護者への支援とともに、地域の子育て家庭に対する施設の開放、子育て等に関する相談の実施、保護者同士の交流の場の提供など、子育ての支援の役割を担っており、各園で様々な取組が行われています。

幼児期の「規範意識の芽生え」を家庭とともに培うためにも、保護者への支援は重要です。

日常の保護者との関わりから

子育てひろばや各園の施設開放などを利用する中で、保護者が安心して子育てをしたり、各施設での決まりを、子供に教えながら一緒に守ろうとしたりする姿が見られます。

(地域関係者)



子供が「いやだ!」「自分で!」と自己主張をするようになることは、成長の姿の一つですが、初めて子育てをする保護者の方の中には、そのことを知らない方もいます。「子供が言うことを聞いてくれない」「自分の子育てが間違っているのではないか」と、一人で悩んでしまうこともあるようです。

(保育・教育関係者)



それぞれの立場で大切にしたいこと

- **保護者**… 周囲とのつながりの中で、様々な子育ての方法や我が子に応じた接し方を知るなど、安心して子育てをすること。
- **地域関係者**… 地域の人と保護者、また保護者同士をつなぐ役割を担ったり、子育て中の保護者を支えたりすること。
- **保育者**… 保護者を支えていく意識をもち、保護者同士をつなぐ場の設定など、保護者を孤立させない関係づくりに努めること。
- **地域関係者**… それぞれの子供のよさを褒め、保護者の子育ての喜びや苦労に共感
保育者 すること。

保護者に伝えたいメッセージ

- ◆ 子育ては思うとおりにならないことが多いもの。でも、大丈夫。それはみんなが通る道です。
- ◆ 子育ては、いつでもやり直しができます。まず、やってみましょう!
- ◆ 子供と保護者の組み合わせの数だけ、子育ての方法があります。子供と向き合いながら、自分らしい子育ての仕方を見つけてみましょう。



「規範意識の芽生え」を培うための大人の役割 検討委員会 協議から

子育て中の保護者の周りには、様々な相談できる人や機関（知人、祖父母、地域、行政、就学前教育施設など）があります。各園が近隣の地域の方や施設について把握して連携を図るとともに、折に触れて保護者に紹介していきましょう（P.54、55 参照）。